

平成15年7月4日  
原子力安全対策課  
(15-42)  
<16時05分記者発表>

## 新型転換炉ふげん発電所での火災報知器警報の発報について

〔新型転換炉ふげんは、平成15年3月29日に運転を終了し、4月7日より原子炉内にある燃料集合体(224体)を取り出し、使用済貯蔵プールに移送する作業を行っている。また、6月27日より第18回定期検査を実施している。〕

このことについて、核燃料サイクル開発機構から下記のとおり連絡を受けた。

### 記

本日、11時52分頃、廃棄物処理建屋1階焼却灰取出室の火災報知器の警報が発報した。現場の状況をテレビカメラで確認したところ、室内がけむっていた。なお、12時55分、敦賀美方消防組合警防課により鎮火報があった。また、放射線モニタの指示に変動はなく、環境への放射能の影響はない。

[平成15年7月4日13時30分記者発表済み]

12時30分、発電所員が現場に入室し状況を確認したところ、焼却炉下部に接続されている焼却灰冷却ダクトののぞき窓(約50cm×約30cm、厚さ7mm)が破損していたが、現場には火の気は認められなかった。

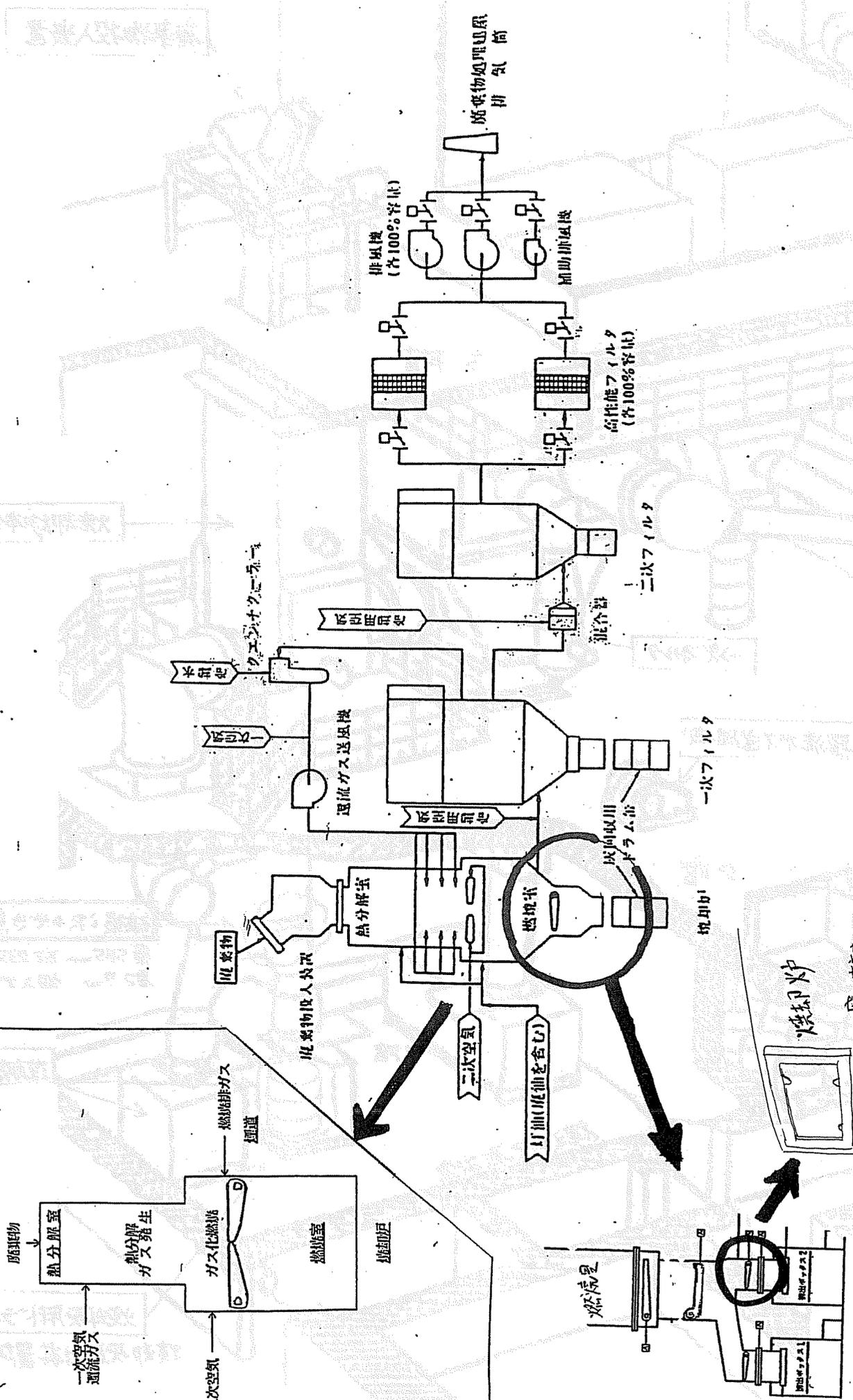
13時20分に消防隊が現場に立入り、13時25分、敦賀美方消防組合により「火災」ではなく「焼却炉の異常燃焼」であることが確認された。

今後、詳細な調査を実施する予定である。

<時系列>

- 1 0 : 4 5 焼却運転開始  
・制御室2名、現場1名  
・内容物約60kg( 7割：ポリシート、 3割：紙、布)
- 1 1 : 2 6 煙道内温度 高警報発信(950 )、高高警報発信(1000 )
- 1 1 : 2 8 焼却設備トリップ  
熱分解室圧力 高警報でB送風機トリップ  
高高警報でB排風機とB還流ガス送風機トリップ
- 1 1 : 4 2 B排風機トリップで起動した補助排風機 排風機B切替
- 1 1 : 4 7 還流ガス送風機起動数分後に制御室2名と現場1名の発電所員が爆発音を確認
- 1 1 : 5 1 光電アナログ注意警報発生
- 1 1 : 5 2 火災報知器の警報発生
- 1 2 : 2 7 発電所員が入室
- 1 2 : 3 0 発電所員が、以下を確認。  
・ダクトのガラス窓が破損している。  
・現場に火の手はないが、煙がある。
- 1 2 : 5 5 敦賀美方消防組合警防課による鎮火報あり
- 1 3 : 2 0 敦賀美方消防組合の消防隊が現場に立入り
- 1 3 : 2 5 敦賀美方消防組合警防課により焼却炉の異常燃焼(火災ではない)であることを確認

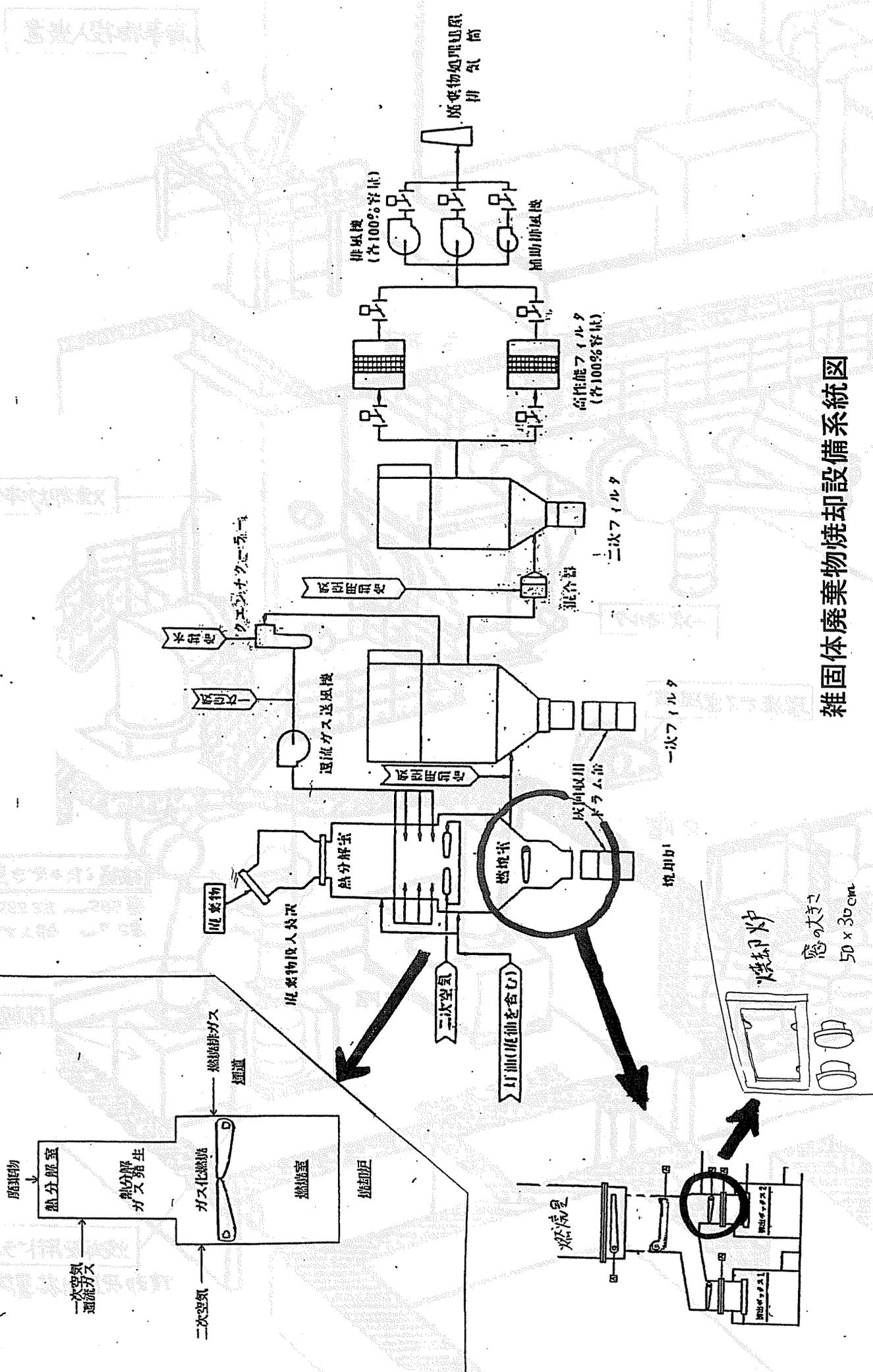
紙ウエス、ポリエチレンシート、廃油、  
梱包用木材、ゴム手袋、ゴム靴 等



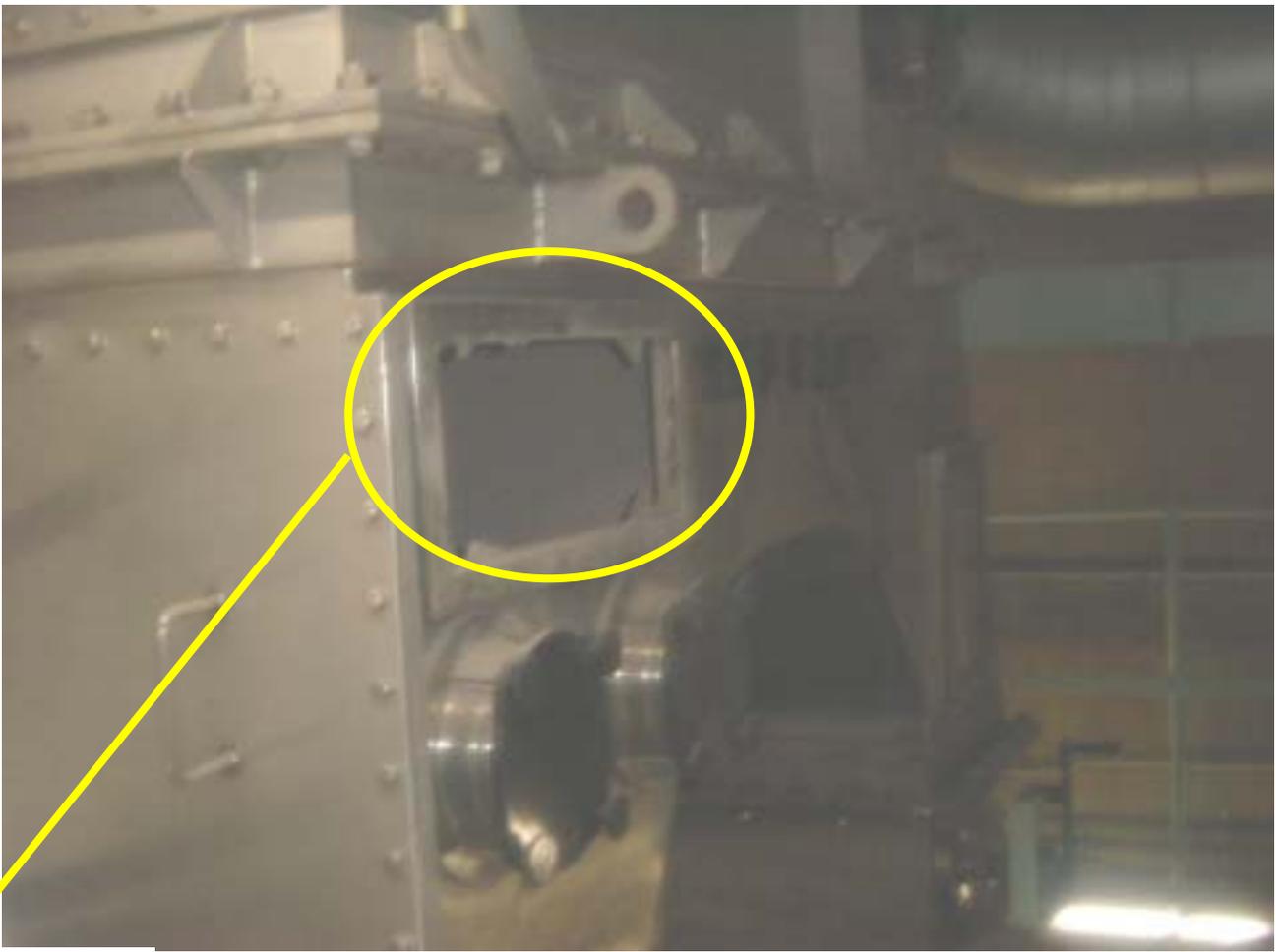
雑固体廃棄物焼却設備系統図

焼却炉  
窓の寸法  
50 x 30 cm

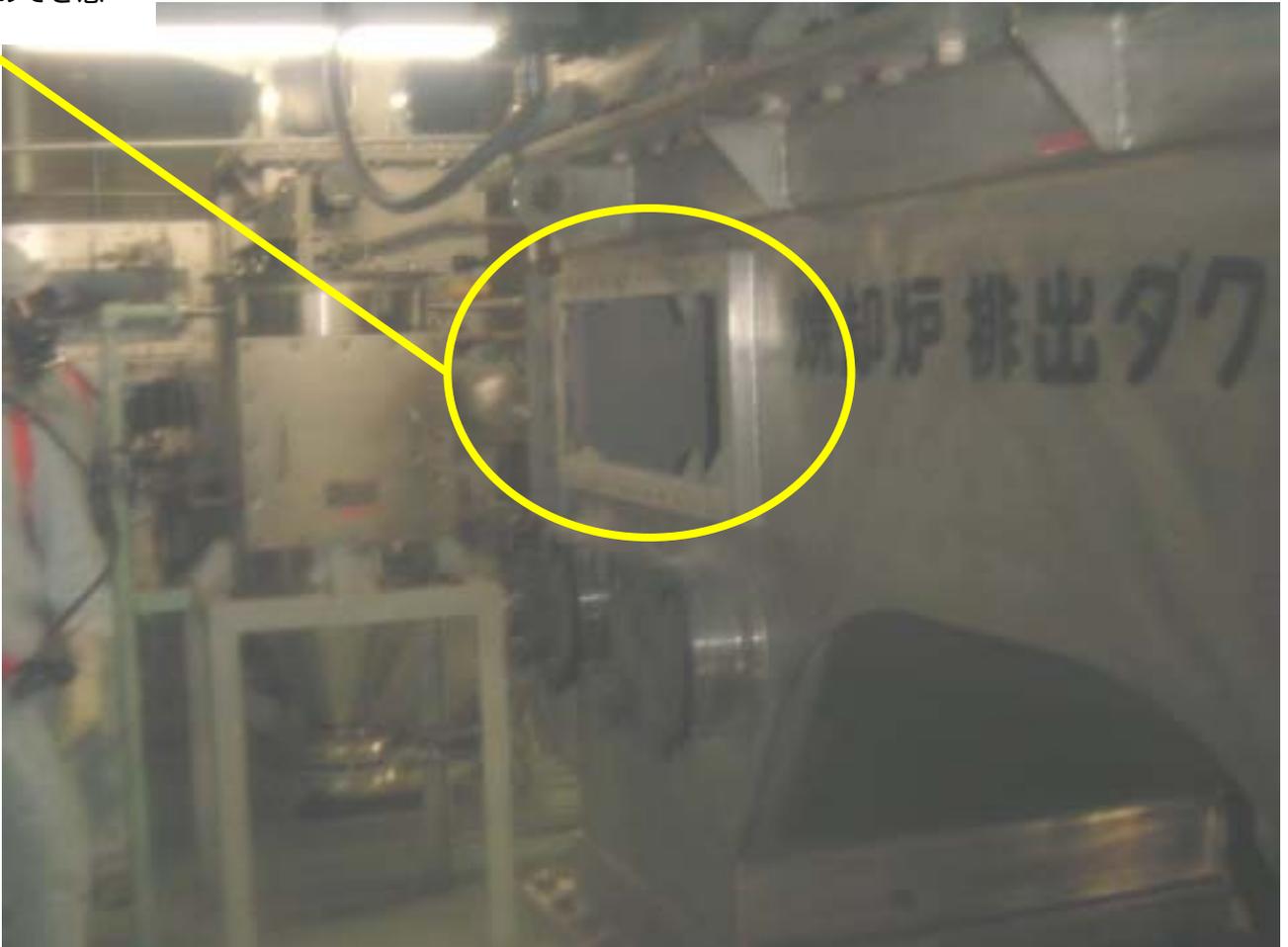
紙ウエス、ポリエチレンシート、廃油、  
梱包用木材、ゴム手袋、ゴム靴 等



雑固体廃棄物焼却設備系統図



破損したのぞき窓



(写真) 焼却灰取出装置付近の様子